

2022年4月15日

各位

会社名株式会社グリムス
代表者名代表取締役社長 田中政臣
(コード番号: 3150 東証プライム)
問い合わせ先 財務企画部長 阿部嘉雄
TEL 03-5769-3500

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した連結業績予想及び2021年7月30日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,025	百万円 3,100	百万円 3,155	百万円 2,073	円銭 91.08
今回発表予想(B)	23,252	2,450	2,514	2,113	92.80
増減額(B-A)	3,226	△650	△640	39	—
増減率(%)	16.1	△21.0	△20.3	1.9	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	19,311	1,650	1,745	1,120	49.45

(注) 当社は2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、小売電気事業及びエネルギーコストソリューション事業の売上の増加により、前回予想から3,226百万円増加する見込みです。営業利益及び経常利益につきましては、電力調達価格の高騰の影響等により、それぞれ前回予想から650百万円、640百万円減少する見込みですが、2021年1月の電カスポット価格高騰に伴い生じたインバランス収支の調整に係る特別措置により、前期に発生したインバランス料金の還元額343百万円を特別利益に計上したこと、及び投資有価証券売却益等の影響により、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回予想から39百万円増加する見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年3月期の配当予想の修正

(単位:円)

	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年7月30日公表)	5.00	9.50	14.50
今回修正予想		14.00	19.00
当期実績	5.00		
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	5.00 (普通配当 2.50) (記念配当 2.50)	12.00 (普通配当 9.50) (記念配当 2.50)	17.00 (普通配当 12.00) (記念配当 5.00)

(2) 修正の理由

当社は、事業基盤を強化し企業価値を高めるため内部留保を充実させること、会社業績の動向に応じて株主へ成果を配分していくこと、これらを総合的に勘案したうえで安定的に株主に利益還元することを利益配分に関する基本方針としております。

2022年3月期の期末配当予想につきましては、当期の業績動向及び財務状況を総合的に勘案し、前回予想から4.5円増配し、1株当たり14円に修正することといたしました。

これにより、2022年3月期の年間配当予想は19円となります。

なお、期末配当につきましては、2022年6月に開催を予定している第17回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施されることとなります。

(注) 上記に記載した業績予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は種々の要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上